

第14回

こども 未来賞

あなたの
子育て体験エッセーを
募集します。

締め切り

2010年
9月14日(火)
必着

- 応募資格** どなたでも応募できます。
(年齢・性別・国籍の如何を問いません)
- 募集期間** 2010年6月22日(火)～9月14日(火) ※必着
- 表彰** こども未来財団賞=1編(賞状、楯と賞金30万円)
読売新聞社賞=1編(賞状、楯と賞金20万円)
入選=5編(賞状、楯と賞金5万円)
佳作=5編(賞状、楯)

受賞結果は読売新聞の紙面で発表します。

第14回 こども未来賞

子育てにまつわる様々なエピソードをつづったエッセーを募集します。
育児で味わう感動や喜び、苦しさやそれを乗り越えたときの充実感、
子どもとの生活で感じたこと、育児を支えてくれた人たちのことなど、
様々なエピソードをあなたの言葉でつづって下さい。

子育ては、
かけがえのない
人生経験になる。



受賞結果は読売新聞の
紙面で発表します!

締め切り
2010年
9月14日(火)
必着

応募規定

- ① 自身の体験を日本語でつづった、自作の未発表・未投稿作品に限ります。
引用は出典およびその箇所を明確にしてください。
- ② 応募は、1人1作品に限ります。
- ③ **400字詰め原稿用紙4~5枚** (濃く書いてください)。
※ワープロでも結構です。ただし、1ページ400字(20字×20行)でお願いします。
文中のスペースは1文字とみなします。
- ④ 作品とは別に、題名、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、性別、
職業、電話番号(お持ちの方はFAX番号も)を明記した表紙を添付して下さい。
※応募者の個人情報は、主催者(こども未来財団、読売新聞社)が管理し、本コンテスト運営の目的以外には
使用しません。
- ⑤ 郵送、もしくはメールでご応募ください。
※メール応募の方は、こども未来財団ホームページ(<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp>)をご覧ください。
※FAXでの応募は受け付けません。
- ⑥ 入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
- ⑦ 応募作品は返却いたしません。
- ⑧ 入賞作品について盗作等著作権侵害が認められた場合は、受賞を取り消します。

審査委員

宮西 達也(絵本作家)

高橋 和(女流棋士)

長井 晶子(全国乳児福祉協議会会長、久良岐乳児院長)

山極 清子(立教大学大学院ビジネスデザイン研究科特任教授、株式会社wiwiw社長執行役員)

福士千恵子(読売新聞東京本社生活情報部長)

藤田 興彦(こども未来財団理事長)

応募・ お問い合わせ先

〒104-8325(住所不要)

読売新聞東京本社事業開発部「こども未来賞」係

TEL 03-5159-5886(月~金 午前10時~午後5時半)

<http://info.yomiuri.co.jp/event/contest/>